

執筆者紹介（五〇音順 肩書きは執筆時）

山本 剛	森田 貴子	望月 雅士	真辺 将之	松谷 昇蔵	廣木 尚	西山 伸	寺崎 昌男	寫田 修	佐川 享平	木下 恵太	北河 賢三	大日方 純夫	大庭 邦彦	大江 洋代	五百旗頭 薫
早稲田大学大学史資料センター 非常勤嘱託	早稲田大学文学学術院准教授	早稲田大学大学史資料センター 非常勤嘱託	早稲田大学文学学術院教授	早稲田大学大学史資料センター 非常勤嘱託	早稲田大学大学史資料センター 助教	早稲田大学大学史資料センター 助教	早稲田大学・立教大学・桜美林大学名誉教授	早稲田大学大学史資料センター 助手	早稲田大学大学史資料センター 助手	早稲田大学大学史資料センター 非常勤嘱託	早稲田大学教育・総合科学学術院教授	早稲田大学文学学術院教授	早稲田大学文学部文学科教授	早稲田大学大学史資料センター 非常勤嘱託	東京大学大学院法学政治学研究科教授

編集後記

第四八巻をお届けします。本巻には、論文二本に加え、二〇一五年度秋季企画展「大隈重信展——早稲田から世界へ」の関連シンポジウム「大隈に手紙を寄せた人びと——大隈重信へのまなざし」の講演録、小特集「アジア太平洋戦争と早稲田大学」を収録しました。さらに、『早稲田大学百五十年史』の編纂事業として、西原春夫元総長からの聞き取り記録、第一回・第二回早稲田大学大学史セミナー講演録を掲載するなど、ボリュームのある一冊となっています。

『早稲田大学百五十年史』の編纂事業については、第四三巻より継続的に「編纂事業の進捗状況」を報告してきましたが、二〇一五年度より事業が本格的に始動したことをうけて、本巻では、その具体的な成果を盛り込むことになりました。『百五十年史』編纂事業の成果は、今後も本誌上で積極的に発信してゆきます。

末筆ながら、本巻編集に当たってお力添えをいただきましたみなさまに、この場をお借りして改めて御礼を申し上げますとともに、引き続き関係各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。

（編集担当―記）